

平成 27 年 9 月吉日

中部圏支部臨床衛生検査技師 会員各位

(一社) 日本臨床衛生検査技師会中部圏支部  
支部長 山本 幸治  
中部圏支部臨床微生物部門  
部門長 大石 和伸  
(一社) 三重県臨床検査技師会 臨床微生物部門  
部門長 海住 博之

## 平成 27 年度 日臨技中部圏支部 第 22 回臨床微生物部門研修会のご案内

拝啓 盛夏の候、会員の皆様におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

この度、平成 27 年度 日臨技中部圏支部 第 22 回臨床微生物部門研修会を三重県臨床検査技師会臨床微生物部門が担当させていただきます。今回は「耐性菌の考え方 ～ 明日からの日常業務に役立てよう ～」というテーマのもと薬剤感受性検査の原点となる菌の自然耐性を始めとし、耐性菌の検査方法、薬剤感受性検査結果の活用までをご講演いただきます。また、参加人数限定ではありますが、初心者を対象とした企画を盛り込んでいます。本研修会が、明日からの業務につながっていくような研修会となることを願っております。

スタッフ一同、会員の皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

敬具

【日 時】平成 27 年 11 月 28 日 (土) 13:00 ～ 29 日 (日) 12:45  
(実習) 平成 27 年 11 月 28 日 (土) 10:00～12:00

【会 場】三重大学医学部 医学部附属病院 〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174  
最寄駅：近鉄江戸橋駅  
懇親会：津駅近隣を予定しています。申し込み者には別途案内をさせていただきます  
宿泊：各自手配をお願いいたします。

【参加費】研修会 7,000 円 (非会員 9,000 円)、懇親会 6,000 円、プレ実習 2,000 円 (定員 20 名)  
【募集人数】100 名

【テーマ】「耐性菌の考え方 ～ 明日からの日常業務に役立てよう ～」

【内容】別紙プログラムをご参照ください

【申込方法】参加希望の方は、日臨技ホームページの会員専用ページからお申込みください。事前登録後に送られるメールに振込先が記載してありますので、参加コースに応じた金額の振り込みをお願い致します。入金を確認次第順次受講票を発送いたします。日臨技会員はホームページからの申し込みにご協力をお願いいたします。ホームページからの登録が困難な方、もしくは非会員の方は、別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、Fax 又は郵送にて事務局までお申し込みください。

【申込期間】H27 年 9 月 15 日 ～ H27 年 10 月 20 日 \*定員になり次第、募集を締め切ります

【事務局・問い合わせ】☆問い合わせは、原則メールにてお願い致します。

〒518-0842 伊賀市上野桑町 1734 社会医療法人 畿内会 岡波総合病院 中央検査部  
永田恵一 e-mail : [mie2015saikin@yahoo.co.jp](mailto:mie2015saikin@yahoo.co.jp)

【Fax 申し込み・電話での問い合わせ】☆電話での問い合わせは 平日 14:00 ～ 16:00 に限ります  
鈴鹿中央総合病院 中央検査科 別所 裕二 Tel・Fax : 059 - 384 - 1062 (検査直通)

【主催】(一社) 日本臨床衛生検査技師会中部圏支部

【担当】(一社) 三重県臨床検査技師会 臨床微生物部門

— プログラム —

《1日目 11月28日(土)》

<p>10:00 ～12:00</p>	<p>プレ実習『βラクタマーゼの検査法』 &lt;参加には別料金(2,000円)が必要です。&gt;  <b>【初心者対象：定員20名】</b>  <u>*希望者多数の場合は、経験年数・同施設の参加者数を考慮した上で選考させていただきます</u>          講義：別所 裕二 先生(鈴鹿中央総合病院 中央検査科) 実習担当：三重県技師          βラクタマーゼについての基本的事項・知識を講義した後に、三重県技師会で作成したβラクタマーゼ検査法のテキストを用いて少人数グループに分かれた実習を行います。実習では、薬剤感受性検査の結果を解釈し、必要な耐性菌検査を見極め、各種表現型検査を実施、阻止円を計測して結果を判定するまでのすべてのステップを実施します。          βラクタマーゼの検査を実施したことがない方、経験が浅い方が対象です。今まで「複雑だ・・・」「とっつきにくい・・・」「わからないけれど質問しにくい・・・」と思われていた方、是非ご参加ください。</p>
<p>13:00～</p>	<p>開講式、オリエンテーション (12:30受付開始)</p>
<p>13:15 ～14:15</p>	<p>講義1『各種細菌の自然耐性とMICの読み方』          講師：川上 小夜子 先生(帝京大学医学部附属病院 感染制御部)</p>
<p>14:15 ～16:15</p>	<p>講義2『見つめてみよう！アンチバイオグラム』          《コメンテーター》 豊嶋 弘一先生、川上 小夜子先生、片山 歳也 先生          ①『アンチバイオグラム～作る立場から～』 担当：三重県技師          A. つくってみよう！アンチバイオグラム  <b>【定員20名】</b>  <u>*希望者多数の場合は、経験年数・同施設の参加者数を考慮した上で選考させていただきます</u>          模擬データを使用し、アンチバイオグラムの作成を行います。(初心者向けの内容です。)希望者多数の場合は事務局にて選考をさせていただきます。          参加される方はMicrosoft ExcelがインストールされたWindowsのノートパソコンと、電源コードもしくは充電済みの予備バッテリーを必ずお持ちください。(事務局からパソコンの貸し出しはできません。ご了承のうえお申し込み下さい。)          B. のぞいてみよう！アンチバイオグラムの特徴          「アンチバイオグラム」と一言でいっても、施設によって様々な工夫があります。他施設のアンチバイオグラム作成・運用の「技」を学びましょう。          当日は各県代表の方にアンチバイオグラムを紹介していただく予定です。コメンテーターの先生方から沢山のアドバイスをいただき、参加者のみなさまと活発なディスカッションができれば・・・と考えております。          また、公開可能なアンチバイオグラムを募集いたします。研修会事務局までお寄せいただければ幸いです。よろしく願いいたします。          ②『アンチバイオグラムの活用～薬剤師の立場から～』          片山 歳也 先生(四日市羽津医療センター 薬剤科)</p>
<p>16:15 ～16:30</p>	<p>休憩</p>
<p>16:30 ～17:30</p>	<p><b>【スイーツセミナー(バックマンコールター社協賛)】</b>          『細菌検査結果を臨床にどう生かすか』          講師：豊嶋 弘一 先生(伊勢赤十字病院 感染症科)</p>
<p></p>	<p>1日目講義 終了</p>
<p>19:00～</p>	<p>懇親会(津駅近隣を予定)</p>

《2日目 11月29日(日)》

8:30 ~9:30	講義3『臨床医とのコミュニケーション塾：グラム染色、同定・感受性結果を含めて』 講師：山本 剛 先生（西神戸医療センター 臨床検査技術部）
9:30 ~10:40	【スイーツセミナー（シスメックス社協賛）】 『耐性菌・耐性菌の検査法』 講師：長野 則之 先生（信州大学医学部 保健学科 病因・病態検査学 教授）
10:40~ 10:50	休憩
10:50 ~12:30	講義4『耐性菌を考える（グループワーク）』 講師：長野則之 先生（信州大学医学部 保健学科病因・病態検査学 教授）
12:30 ~12:45	閉講式

## H27 年度 日臨技中部圏支部 第 22 回臨床微生物部門研修会

### 参加申し込み用紙

☆送信状は不要です

下記の申込書に必要事項をご記入の上 Fax または郵送にて研修会事務局までお申し込み下さい。申し込み確認後、参加費の振り込み先をご案内致します。

☆日臨技HPからの参加登録にご協力をお願いいたします

申し込み Fax 番号 059 - 384 - 1062

鈴鹿中央総合病院 中央検査科 別所 裕二 宛

所属県名	
日臨技会員番号	非会員 ・ 会員 (会員番号 )
漢字氏名 (ふりがな)	
性別	男性 ・ 女性
施設名	
所属部署	
微生物検査経験年数	年
施設住所 (連絡先)	〒
電話番号/Fax 番号	
連絡用 E-mail (携帯・スマホ可)	該当する端末に○を付けてください ( PC ・ 携帯 ・ スマホ )
参加希望	いずれかに○をしてください 研修会 (7,000 円) / 研修会・懇親会 (13,000 円)
	参加希望者は○をしてください プレ実習 (2,000 円) *参加費は研修会当日に徴収いたします
アンチバイオグラム『作る立場から』で希望する講義	いずれかに○をしてください A つくってみよう / B のぞいてみよう

記入していただいた個人情報には本研修会以外の目的では使用いたしません